



去る5月19日、あさひ学園トランス校にて2018年度 U.S. Educators to Japan (USEJ) プログラムのオリエンテーションを開催した。今年度もアメリカ人教育関係者ら8人が同プログラムにより訪日する。

- 2-3 2018年度 USEJ プログラム・オリエンテーション報告
- 4-5 アメリカで活躍するJBA会員企業インタビュー◎Amuse Group USA, Inc.
- 6-7 新入会企業紹介
- 8-9 「FDI Report 2018」(海外直接投資報告書)発表
- 10 JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント案内
- 11 各部会からのお知らせ
- 12 7月・8月のJBAイベントカレンダー

<http://www.jba.org>

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522 Fax : 310-515-9722

2018年度 USEJプログラム オリエンテーション報告

去る5月19日、あさひ学園トランス校にて2018年度U.S. Educators to Japan (USEJ) プログラムのオリエンテーションが開催された。当日は、同プログラムにより日本を訪問するアメリカ人教育関係者ら8人が集合。現地での日程やフライト情報、観光情報、昨年の参加者からのアドバイスなどに、熱心に耳を傾けた。



今年訪日するUSEJプログラム参加者の8人。



参加者に冒頭の挨拶をする録田教育文化部会長。



フライト情報について説明する日本航空の森永さん。

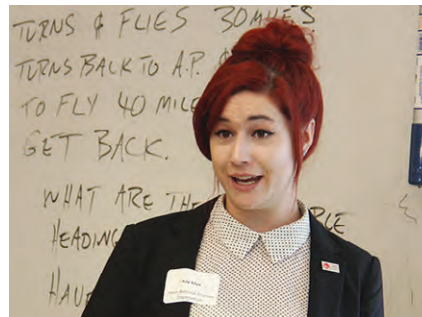
今年で43回目、 USEJプログラムの目的と概要

5月19日、教育文化部会が2018年度の「U.S. Educators to Japan (USEJ)」プログラム・オリエンテーションを開催した。USEJプログラムは1975年に始まったもので、日系企業の駐在員子弟を受け入れているアメリカ現地校への謝意を表すとともに、対日理解を促進することを目的としたプログラム。特にJBA会員の子どもの多く通う学校区のアメリカ人教育関係者の中から、各地域部会員の推薦や面接などを通して参加者を選抜し、彼らを日本に派遣してさまざまな体験をしてもらう。具体的には、日本の学校見学やデモ授業の実施、日本の教師らとの交流など教育関連プログラムのほか、東京、奈良、京都、広島での観光やホームステイなどの文化交流プログラムも実施する。これらを通して、日米の教育システムの違いや日本の文化、歴史への理解を深め、今後のアメリカでの教育現場で生かしてもらおうのが狙いだ。

昨年のプログラム参加者から 具体的なアドバイス

今年の司会は教育文化部会の副部会長、古谷さん。随所で笑いを取りながら、軽妙に会を進めていった。

会の冒頭ではまず、録田教育文化部会長が参加者たちに挨拶をした。「皆さん、まずはおめでとうございます。そして、今日はオリエンテーションに参加いただき、誠にありがとうございます。JBAは日本と南カリフォルニアの相互理解を深める目的で作られた非営利団体です。そして教育文化部会は、地域コミュニティへの社会貢献や子女の教育に関する支援、日本の理解者の拡大などを目的にさまざまな活動をしています。USEJプログラムは中でも大きなイベントの一つで、1975年の開始以来、550人以上のアメリカ人教育関係者を日本に送っ



日本の旅情報について語る日本政府観光局のケイさん。

てきました。そして両国の教師、生徒にとって非常に有意義なものであり続けてきました。今回の日本訪問では、皆さんが素晴らしい経験をされるとともに、日本への理解を深めてきていただけることを願っています」。

次に、古谷さんがJBAの地域部会をはじめとする各部会の、USEJプログラムへの協力への謝意を述べた後、今回のUSEJプログラムに参加する8人のアメリカ人教育関係者がそれぞれ自己紹介を行った(右ページ参照)。そしてその後、古谷さんから同プログラムの日程が簡単に説明された。

次に、日本航空の森永さんがフライト情報および荷物の重量制限など注意事項について解説した後、日本政府観光局のケイさんが携帯電話やWi-Fi、ICカード、電車内でのエチケット、訪れる各観光地の情報、おすすめのレストラン、ショッピング情報などさまざまな役立つトラベルティップスを紹介した。

次に、2017年度のUSEJプログラム参加者たちから、自身が参加して感じたことに加え、お金の下ろし方や、どのような服装が望ましいか、ホームステイ先の家族や学校などにはおみやげを持って行くとコミュニケーションが取りやすい、などの具体的なアドバイスが送られた。今年の参加者からもさまざまな質問がなされ、大いに盛り上がった。

次に、あさひ学園の専務理事、岩井さんから同校の運営体制や教育方針、授業内容などについての説明がなされた後、父母の会会長の佐川さんからの挨拶が行われた。その後、2グループに分かれてあさひ学園の授業見学が行われた後、今年度のリーダー選出が行われ、リーダーがGina Stutzelさんに決まった。最後に、新旧USEJプログラムの参加メンバーと教育文化部会員をはじめとするJBA関係者らによるランチタイムとなり、各々が情報交換など親交を深める時間を楽しんだ。



昨年の参加者たちからは多くの有益な情報が提供された。

2018年度USEJプログラム参加者の声



Ms. Virginia Chang さん
(Holly Avenue Elementary School, Arcadia)

こんにちは。私は中国系アメリカ人です。現在はアーケディアで3年生を教えています。1年生から6年生まで教えたことがあり、教師歴は27年になります。日本に行って自分が言語の意味でも文化的な意味でもノンネイティブになる経験ができるのが今から本当に楽しみです。こんな貴重な経験を与えていただき、本当にありがとうございます。



Mr. Greg Miller さん
(John Muir Middle School, Burbank)

私はバーバンクのJohn Muir Middle Schoolで校長の仕事をしています。以前はロシアや南アフリカで教えていたことがあり、その後はロサンゼルス統一学区でアートを教えていました。当校では毎年「Japan Day」を設けています。昨年は1392人の生徒やスタッフが参加する大規模な日本の踊りのイベントを行い、これがギネス記録にも認定されたんです。サポートしてくださったJBAにも非常に感謝しています。



Ms. Carol Alvarado さん
(Hickory Elementary School, Torrance)

この8年ほど、3年生をメインに教えてきました。実は現職はセカンドキャリアに当たり、以前はマーケティングの仕事をしていました。その後、子どもが生まれてからは専業主婦となり、しばらくしてから新たに教師として再び働くようになりました。トーランスには日本人の生徒が非常に多く、あさひ学園にも私の生徒が何人が通っています。そんなこともあり、今回の日本行きは本当に楽しみです。



Ms. Barbara Marks さん
(Anza Elementary School, Torrance)

トーランスのAnza Elementary Schoolで校長を務めています。その前は同じくトーランスのHickory Elementary Schoolで教えており、さらにその前は13年間、ロサンゼルス統一学区で教えていました。以前、3カ月ほど留学生として日本にいたことがあるのですが、文化も人々も本当に好きだった日本に帰ることができて、とても興奮しています！本プログラムには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



Ms. Gina Stutzel さん
(Soleado Elementary School, Palos Verdes)

今回は貴重な機会を与えていただき、本当にありがとうございます。この5年間、パロスバーデスのSoleado Elementary Schoolで校長を務めています。当校では英語を学ぶ日本人の生徒が非常に多く、JBAともいろいろやりとりをさせていただいています。今回は自分にとって新たな旅となりますが、日本の文化に対する理解を深められたらと思います。



Ms. Helen Ford さん
(Alderwood Elementary School, Irvine)

こんにちは。私は1年生を教えています。キンダergartenで教えていたこともあります。教職は自分にとってセカンドキャリアで、以前は造園の仕事に携わっていました。旅行が大好きで、アメリカ各地やヨーロッパ諸国などに行ったことがありますが、日本は初めてのことでとても楽しみにしています。弟は日本に行ったことがあるのですが、今回の日本行きを心底羨ましがられました(笑)。



Ms. Michelle Hulley さん
(Cypress Village Elementary School, Irvine)

教師になって2年、2年生を教えてきました。日本には行ったことがないので、新たな文化を学ぶ機会にとっても興奮しています。私の生徒にも日本人がたくさんいるので、今回の経験は間違いなく今後、彼らを教える上でプラスになると思います。日本ではあらゆることを柔軟に吸収し、今後の教師の仕事に生かしていくつもりです。本当にありがとうございます。



Ms. Paige Morris さん
(Rancho San Joaquin Middle School, Irvine)

アーバイン学区のRancho San Joaquin Middle Schoolから来ました。今回は本当にありがとうございます。日本行きを心から楽しみにしています。

IACE TRAVEL

ロサンゼルス支店 310-323-5551
 ウェストLA支店 310-445-1401
 オレンジカウンティ支店 714-557-7772
 サンディエゴ支店 866-924-4223
 クルーズ課 877-224-4223

北米予約センター **1-877-489-4223** **24/7 OPEN**
 トールフリー ヨヤク IACE

www.IACE-USA.com

法人のお客様へ

日系旅行会社唯一の

安心24時間365日

日本語サポートサービス!

オンラインではできない
キャンセル待ちのリクエストも可能!

アメリカで活躍する JBA会員企業 インタビュー

File
#1

ここアメリカで活躍するJBA会員企業の、アメリカ進出の歴史や事業内容、今後の展開などを紹介する新シリーズ。第1回目となる今回は、LAで幅広くエンタメ事業を展開するAmuse Group USA, Inc.を訪ねた。

- 2014**
 - ・ Amuse Group USA, Inc.設立
 - ・ 北米テレビシリーズ「The Pinkertons」へ出資
- 2015**
 - ・ ローカルのミュージシャンのマネジメント開始
 - ・ 「Lantis Festival in Las Vegas」開催(本社アミューズとアニメソングのレーベル、ランティスが提携した海外でのアニソンコンサート第1弾)
- 2016**
 - ・ 第1回「J-CREATION: A FIRST LOOK SHOWCASE」を主催。日本のIP(知的財産)所有者を招待し、ハリウッドからも100人のゲストが参加
 - ・ 「Anisong World Matsuri at Anime Expo 2016」を運営
- 2017**
 - ・ ローカルのタレントのマネジメント事業を開始
 - ・ プロダクション・ミュージカル「An American In Paris」へ出資
- 2018**
 - ・ BABYMETALのグラフィックノベル「APOCRYPHA: THE LEGEND OF BABYMETAL」の発表

Amuse Group USA, Inc.

サザンオールスターズや福山雅治らを擁する大手芸能事務所、アミューズの米拠点。日本のアーティストの全米展開や映画、小説などのアメリカへの紹介、米アーティスト育成など、堂々とアメリカでエンタメ事業に挑む。

—アメリカ進出のきっかけは？

10年ほど前から海外進出の話はたびたび上がっていました。少子化などで国内のエンタメ市場が小さくなる中、海外展開は必然だったのです。中国やシンガポールにも海外拠点はありますが、やはりエンタメの本場、アメリカで勝負したいというのがありました。そして、所属アーティストの海外展開も視野に入れながら、2014年の5月、ついにAmuse Group USA, Inc.を設立しました

—これまで手掛けてこられた事業は？

主に、①日本の本社所属アーティストのアメリカにおける活動のマネジメントやライブなどのサポート、②Anime Expoなどにおけるライブなどの運営、③ローカルのアーティストや俳優の育成などマネジメント全般、④日本の映画や小説などの知的財産(IP)をハリウッドに売り込むマッチングイベント「J-CREATION」の開催、⑤アメリカにおけるテレビ番組や映画、ミュージカルへの出資、などですね。

—日本のアーティストでは、ONE OK ROCKや、アイドルメタルバンドBABYMETAL、Perfumeなどがア

—アメリカでも人気を呼んでいますね。

ONE OK ROCKは15年にWarner Bros. Recordsと契約をして既に同レーベルから2枚のアルバムを出しました。現在3枚目のレコーディングをしながら年間100日は全世界でツアーをこなすなど、精力的に活動しています。BABYMETALは日本のアイドルが歌い、そのバックで本格的なヘビメタルのバンドが演奏するという斬新さがウケていますね。Lady GagaやMetallicaなどそうそうたるアーティストのオープニングアクトを務めるなど、評価をいただいています。さらに、彼女たちをテーマにしたグラフィックノベルの出版もこの秋予定しています。Perfumeも14年、16年と北米ツアーを成功させており、来年もライブ開催を予定しています。

—ローカルのアーティストや俳優のマネジメントではどのようなことを？

Crimson Appleというハワイ出身の4姉妹によるロックバンドや、SHoTA LoDIというソロアーティストのマネジメントをしています。ローカルの俳優の方は、弊社に登録している130人ほどの俳優に映画やドラマなどのオーディションを紹介して送り込むなどの業務になります。日本では

リタイアメントプランの管理 お手伝い致します



- ・ プランスポンサーの受託者としての法的責任
- ・ 投資パフォーマンスや投資銘柄の管理
- ・ 金融教育の支援

LPL Financial
Miho Hatori 羽鳥美保, Financial Advisor
CA Insurance #0F51975

www.assetplanandprotect.com
Tel: (949) 877-3505 teamhatori@lpl.com

Securities and advisory services offered through LPL Financial, a registered investment advisor. Member FINRA/SIPC.



日本のIPホルダーとハリウッドの関係者たちをマッチングさせる「J-CREATION」は、2016年以来毎年行われている。

お話をうかがったのは
スタンホープ浩子さん

Amuse Group USA, Inc. Vice President。アメリカの大学を卒業後、『リング』『呪怨』などで有名な映画プロデューサー、一瀬隆重氏の米オフィスで約15年働き、2014年より現職。「J-CREATION」では前職で培ったノウハウやハリウッドでのつながりを大いに生かしている。



PerfumeやONE OK ROCK, BABYMETALなど日本で人気のアーティストは北米でも話題に。



Amazonのドラマ『The Man in the High Castle』出演中の尾崎英二郎さんは、同社所属の俳優。



同社が”和製エド・シーラン”としてブッシュする、SHoTA LoDi。8月にEPを世界配信予定。

芸能プロダクションが所属の役者を育ててブッキングして…という感じですが、アメリカでは俳優の育成は俳優自身が行い、我々のようなマネジメント会社やエージェントがオーディションなどのブッキング、長期的なキャリア戦略やプロジェクトの選択、ディール交渉などを行います。

—「J-CREATION」では具体的にどのようなことを行われているのでしょうか？

日本の出版社やテレビ局、映画会社などIPホルダーを、ハリウッドの映画やテレビ関係のエグゼクティブ、プロデューサーたちとつなぎ、アメリカでの映画化などに結び付けようという試みです。初回は約100人が集まった同イベントですが、今年の6月に行った第3回目には300人以上が集まるなど、どんどん規模が大きくなってきています。実際、既に宝島社のパニック小説、『シャトゥーン ヒグマの森』の映画化が決まっていたり、ある日本のテレビ

局の深夜ホラードラマシリーズがアメリカでのドラマ化に向けて交渉が進んでいたりと、具体的な話も出てきています。日本のIPには多くの権利が複雑に絡まっているのでそれをうまく調整する必要があったり、ハリウッドの関係者がシンプルに「できるのかできないのか」を知りたがっているのに、日本側の話が曖昧で咬み合わないことがあったりするので、うまく間に入って潤滑油になるのが我々の腕の見せどころ。我々も企業である以上、利益は大事ですが、このプロジェクトにおいてはチームジャパンとして一丸となって、ハリウッドに風穴を開けたいという気持ちです。

—アメリカのエンタメ業界で戦う難しさ、面白さを教えてください。

アメリカ、特にハリウッドは映像においても音楽においても世界中からトップレベルの人たちが来ているので、そこで戦うのは簡単ではありません。ただ、ここ数年は、

例えば映像ならNetflixやAmazonなど、プラットフォームが増えてきており、新たなコンテンツへの需要がかなり増えてきています。ですから日本のIPにも大いにチャンスがあります。ただ、クオリティが高いことが大前提なのと、オリジナルを一捻りしてうまくアメリカ向けにローカライズして見せる必要があるのも、そこが大変でもあり、面白いところでもありますね。

—今後の展望を教えてください。

「iMDB」という大手の映画情報データベースがあるのですが、3年前は同サイト内での弊社の閲覧数の順位が60万位だったのが、今では数百位。この調子でさらにアメリカでのプレゼンスを高めていきたいですね。そして、アメリカの所属アーティストも日本の所属アーティストももっと成功させて、「J-CREATION」ももっと大きくして、アメリカで一流の総合エンタメ企業に成長できればと思っています。



オフィスの移転・改装は「オフィス設計」

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント



Office Sekkei America, Inc.

(310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com
www.officesekkei.com/us

新入会企業紹介

日系企業が多く集まる南カリフォルニア地域で活動できるので、ビジネスだけでなくイベントの参加などを通じて皆様とコミュニティーの和を広げていければと思います。参加しました。

渡辺 学さん



01

HIOKI USA CORPORATION

DATA

住 所：21250 Hawthorne Blvd., Suite 500, Torrance, CA 90503
 ☎ 310-792-7041
 Web: www.hiokiusa.com
 責任者：渡辺 学 (District Sales Manager)
 従業員数：20 人
 他の営業拠点：ニュージャージー州 (本社)、イリノイ州、バージニア州、その他メキシコ、チリ、コロンビア

HIOKI USA CORPORATION は日置電機株式会社の米国拠点として1998年に設立。日置電機は電気計測機といわれる産業用機器の設計開発と生産を日本で行い、HIOKI USAは北中南米地域における販売とアフターフォロー、市場ニーズの新製品開発へのフィードバックを担っている。近年北米では電気自動車やバッテリーの開発が盛んになり、同社のパワーメーターやバッテリーテスターなどの活躍の場が広がっている。昨年9月に西海岸地区の販売強化とアフターフォローの充実を目指し、トランクスに支店を新たに開設した。

JBAには、ネットワークや友好の拡大を求め入会させていただきました。

山崎一朗さん



02

Parachute Graphics, Inc.

DATA

住所：221 Selandia Lane, Carson, CA 90746
 ☎ 310-354-9988
 Web: www.parachuteamerica.com
 責任者：山崎一朗 (代表)
 従業員数：6 人

印刷業務を中心に1987年に創業したParachute Graphics, Inc.。日系企業が主な顧客で、マーケティングツールとしての印刷物やグラフィックデザインの制作を行っている。特にラベル、パッケージ、パースなどデザイン性が要求される分野でのサポートは、顧客より高い満足を得ている。2010年にNew Global USAを譲り受け、別会社としてギフトやギブアウェイ商品など、紙媒体以外の印刷も手がける。今後は、ウェブと印刷を併用したマーケティングを利用し、新たな分野へのビジネス拡大を目指す。

日系企業の方々と交流を深め、幅広い業界の方々と様々な情報交換を通して学び、更なるニーズや需要のヒントを得る事ができればと思っています。

野村香莉奈さん



03

Vision Smart Center Inc.

DATA

住所：123 Astronaut E S Onizuka St., Suite 101B, Los Angeles, CA 90012
 ☎ 213-625-1740
 Web: www.visionSMARTcenter.com
 責任者：野村香莉奈 (President/CEO)
 従業員数：18 人
 他の営業拠点：ニュージーランド、日本、中国、韓国

Vision Smart Center Inc. は Just the Berries PD Corp. の子会社として、2009年に設立された。世界最高品質のニュージーランド産カシスを原料とした自社ブランドサプリメントの販売から、OEM商品の開発まで幅広く展開。04年にニュージーランドのブランドVision Smartの“Super Currantex”を元祖とし、中でも現在、アメリカで“Vision Smart Supreme”は目の機能に特化したサプリメントとして全米リピート販売率85%を誇る。顧客一人一人の健康や美容の悩みに真摯に耳を傾け、常に満足度の高い商品を提供している。

事務職は勤務時間の20%をかけて「情報」を探している。

年収\$50,000の社員であれば、
 「あのファイル、あのEメール、どこいった」
 に毎年\$10,000!

ファイルとメールが中心の業務、
 そろそろやめませんか。



<https://www.kintone.com/jp>

当社のサービスを多くの方々に知って頂きたいという想いと、先輩企業様との交流で刺激を受け、さらに良いサービスを作りたいという想いで、創業5年の節目に入会を決意しました。



鈴木 敦さん

04

Eco Drive Auto Sales & Leasing Inc.

DATA

住所：1327 W. 228th St., #A, Torrance, CA 90501
 ☎ 310-974-1816
 Web: www.ecodriveautosales.com
 責任者：鈴木 敦 (代表)
 従業員数：9人
 他の営業拠点：コスタメサ

安心そして経済的なカーライフを提供するために「プリウス専門」「2年性能保証」というサービスで2012年に創業。13年にトーランス店を、16年にコスタメサ店をオープン。同社の強みは「買取価格保証」「30日間返品保証」など常に消費者目線に立ったサービスを提供できること。17年には渡米直後から利用可能な中古プリウスを使ったコミコミ定額リース「エコ乗りプラン」を開始した。今後は「エコ乗りプラン」をさらに多くの顧客に利用されるような基盤やシステムを構築していく予定。

ESPグループは、ハリウッドにライブハウスを建設中で今年の10月にオープン予定です。日本からアーティストを呼び、両国の架け橋になる仕事をしていきたいと思っています。



渋谷尚武さん

05

ESP Guitar Company

DATA

住所：10913 Vanowen St., North Hollywood, CA 91605
 ☎ 818-766-2097
 Web: www.espguitars.com
 責任者：渋谷尚武 (相談役)
 従業員数：45人
 他の営業拠点：日本、中国

1975年にESPは世界でもあまり類を見ない、本格的なオーダーメイド・ギターメーカーとして誕生した。日本で初めて高級ギターをつくったESPは、一人のミュージシャンが本当に求める楽器を提供するというポリシーの下、ひたむきに楽器を作り続けてきた。1984年にESP Guitar Companyをニューヨークに設立。その後、教育事業、エンターテインメント事業と多角的に事業展開している。今後も、こだわりと情熱を持って、世界中のギター弾きのあらゆるニーズに応えるアーティスト本位の楽器作りに邁進していく。

JBAを通じて日系企業の皆様とビジネス情報の交換させて頂きながら、地域の日系コミュニティにも貢献出来る機会を頂ければと考えております。



川越直弥さん

06

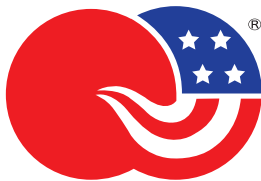
Mimaki USA

DATA

住所：1560 W. 190th St., Torrance, CA 90501
 ☎ 888-530-3987
 Web: www.mimakiusa.com
 責任者：川越直弥 (President)
 従業員数：127人
 他の営業拠点：ボストン、ニュージャージー、ウィスコンシン、アトランタ、ダラス、トロント

同社は1999年、ジョージア州に設立された。親会社のミマキエンジニアリングは業務用プリンタ、インク等の開発・製造・販売・保守を一貫して行う開発型企業であり、Mimaki USAは北中南米地域の販売店を通じたサービスを提供している。顧客は看板サイン、展示装飾、印刷業者からファッションデザイナーまで多岐にわたり、昨年末発表したフルカラー3Dプリンターはエンターテインメント業界にも採用された。これからも顧客のデジタルオンデマンド印刷とものづくりの役に立てるよう、社員一同日々努めていく。

北川 & イバート法律事務所



KITAGAWA & EBERT, P.C.
(949)788-9980 日本語でどうぞ。
www.JAPANUSLAW.COM

With Lawyers Licensed in Multiple States Including
CALIFORNIA • TEXAS • NEW YORK • GEORGIA • NEVADA • U.S. PATENT • WASHINGTON DC
 北川・イバート両弁護士ともにMartindale-Hubbell Peer Reviewにおいて“AV PREEMINENT” (法的能力・道徳性) 評価

WALL STREET JOURNAL, Chicago Tribune, Los Angeles Times 弊社勝訴が各誌にて紹介

必勝・難題解決のプロ・良心的

- 訴訟・仲裁・裁判・債権回収
- 契約法・ビジネス取引・流通
- 雇用法・残業・セクハラ・RIF
- 資産売却・M&A・無税法人再編成
- 不動産・リース・建設・売買
- 税務争訟・遺産・相続

北川 リサ 美智子 弁護士 京都大学法学修士
 東京大学法学研修
 CALIFORNIA, TEXAS, NEW YORK, GEORGIA 連邦最高裁判所認可弁護士
 (MAIN) 300 SPECTRUM CENTER DR. SUITE 960, IRVINE, CA 92618-4998
 (TEXAS) (BY APPT.) 5851 LEGACY CIRCLE, 6TH FL., PLANO, TX 75024

商工部会

「FDI Report 2018」 (海外直接投資報告書)発表

去る5月24日に開催された、「Select LA International Investment Summit 2018」において、南カリフォルニアにおける海外直接投資報告書の2018年度版が発表された。JBAはこのレポート作成にあたり、前年に引き続き今年度もスポンサーとして協賛した。日本は、前年に続き雇用者数、企業数、総賃金いずれも1位となった。



サミットの司会・進行を務めた、WTCLAのPresident、スティーブン・チャン氏。

2018年度 Select LA サミット開催 JBAは今年度も協賛

JBAの協力団体の一つである、LAEDC (Los Angeles County Economic Development Corporation、ロサンゼルス郡経済開発公社)の傘下機構、WTCLA (The World Trade Center Los Angeles) は、5月23日・24日の2日間にわたって、ダウンタウンLAで「The 2018 Select LA Investment Summit」を開催した。この催しは、南カリフォルニアにおける貿易の動向、ロサンゼルス郡での直接投資の機会やマーケットトレンド等について紹介するもので、国内外から多数のビジネスリーダーが参加。JBAからも大川智会長をはじめ、商工部会員が出席した。

そしてSelect LA 2日目、5月24日には、南カリフォルニアにおける海外直接投資報告書の2018年度版「Foreign Direct Investment in Southern California, 2018」(以下FDI Report)が発表された。これは2017年度の南カリフォルニアに対す

る諸外国からの投資や貿易等の対外活動に関わるデータをまとめたもの。JBAは日系企業の南カリフォルニア地域への貢献度を示すための客観的かつ公式なデータの重要性を認識し、2016年度から引き続き同レポート作成にスポンサーとして協賛した。

世界3位の経済規模を持つ 国際都市ロサンゼルス

はじめに、ロサンゼルス市長のエリック・ガルセッティ氏が登壇しスピーチを行った。「ロサンゼルスは、東京、ニューヨークに次ぐ世界で3番目の経済規模を持つ都市です。過去15年間、世界で最も高い一人あたりGDP成長率を誇ってきました」と述べ、ロサンゼルスの経済規模と経済成長に胸を張った。2028年に開催予定のオリンピックにも触れ「我々は3回目のオリンピックを勝ち取りました。同都市での3回開催は、ロンドン、そしてロサンゼルスに続く3都市目の快挙です」と話した。

次にビジネスの側面について、「この街のビジネスの61%は、移民の人々によって開かれたものです。ワシントンでは現在、貿易における『障壁』について話し合われていますが、これは貿易戦争を招き、孤立を生み出すものです。我々は扉を開き、成長と繁栄、そして何より友情を大切にしていきます」と述べ、海外企業のこれまでの貢献と、貿易による経済活性化の重要性を強調した。「現在、ダウンタウンLAではいくつかの大きなプロジェクトが動いていますが、これらには多くの諸外国からの投資が入っている。これは恐れることなくむしろ楽しいことです。日本をはじめとする諸外国が仕事を作り出すことは、ロサンゼルスの未来を作り出すことなのです。我々は、いいアイデアがあればここで試してほしいと思っています。共に成功と失敗を重ね、手を取り合い、歩んでいきましょう」と、海外取引や貿易を歓迎する考えを示した。



ロサンゼルス市長のエリック・ガルセッティ氏。海外企業との協力の重要性を強調した。

南カリフォルニアでの海外直接投資 日本は3年連続で全部門1位

次に、Pepperdine Universityのマイケル・シャイヤーズ教授が、この度のFDI Reportで公表された、2017年度の直接投資の詳細について説明した。本レポートでは、南カリフォルニアの6郡(ロサンゼルス、オレンジ、リバーサイド、サンバナディーン、サンディエゴ、ベンチュラ)における海外企業の活動について、雇用者数、企業数、賃金の観点から集計。国別および産業別のデータ、経年比較も紹介された。

南カリフォルニア全体で見ると、海外の企業数は前年から約4%増の10,378企業、雇用数は約3%減の427,954人。国別のデータを見ると、日本は2,541企業、85,874人で、3年連続で企業数、雇用数、賃金総額とも1位だった。企業数は前年から約3%の増加、一方で雇用数は約2%の減少となったが、依然、雇用数は南カリフォルニアにおける海外資本企業が生み出す雇用全体の20.1%を占めた。シャイヤーズ氏は「既に最大のシェアを持つ日本もポジティブな成長を見せています」と評価した。

日本以外の国を見ると、雇用数2位は昨年と同様イギリス、3位カナダ、4位フランスと続く。同じアジアでは、中国は昨年より1つ順位を上げ8位、韓国も2つ上げ11位となった。各国を取り巻く状況や特筆すべき点として、①イギリスのBrexitによる海外移転、②トランプ大統領の政策によるメキシコとの関係、③2年間で2.5倍(雇用数)に増加した中国の成長を挙げた。

次に産業別で見ると、Manufacturingが147,830人と、全体の雇用者数の約35%を占めた。一方、企業数で見ると、Retail TradeとWholesale Tradeが1位・2位を占め、両者で約4割に達する。日本企業を見ると、Manufacturingが雇用者数約24,000人で最多。アメリカを代表する工業都市ロサンゼルスにリードしていることが分かる。これに約19,000人



FDIレポートについて解説した、Pepperdine Universityのマイケル・シャイヤーズ教授。

の Wholesale Trade と、約 12,000 人の Retail Trade が続き、全体の傾向とほぼ同様の結果となった。

「日本企業との協力強める」 トーランス市担当者

FDI Report 発表の後には、ロサンゼルス郡の5つの市（エルセグンド、グレンデール、ロングビーチ、サンタクラリタ、トーランス）の担当者によるパネルディスカッションが行われ、各市の強みや特徴の紹介と質疑応答が行われた。その中で、特に日本企業が集中するトーランス市の Economic Development Manager、フラン・フルトン氏は日本企業について以下のように言及した。「トーランスは、日本企業が最も集中しているエリアだということをご存知の方も多いでしょう」。さらに、近年までトーランスに北米本社を置いていたトヨタ自動車やテキサス州に移転したことにも触れながら、「トヨタが移転したとはいえ、トーランスにはホンダという大手自動車企業があります。我々は同社と協力して地域輸送システムの開発を行っており、車から公共交通機関へのシフトを進め、渋滞解消につなげたい」と、日本企業との結び付きを強調した。

「我々に頼ってきてほしい」 WTCLA スティーブン・チャン氏

WTCLA の President、スティーブン・チャン氏は日本からの投資について、「南カ

リフォルニアにとって、日本からの直接投資は非常に重要です。過去3年間の調査で常にトップの貿易相手であり、我々 WTCLA だけでなく、ロサンゼルスや世界の多くの人が日本との関係性の重要さに注目していると思います」と述べた。今後注目すべき産業としては、バイオサイエンスやハイテク産業を挙げた。「ロサンゼルスは非常に大きな日本人や日系人のコミュニティを持っており、日本人にとって非常にアクセスしやすい環境にあると感じています。ロサンゼルス地域には1,870万人、南カリフォルニアには2,200万人の消費者がおり、非常に多くの消費者に商品やサービスを提供することができます」と、投資先としての南カリフォルニアの魅力を語った。

次に、FDI Report の結果については、「日本企業が85,000人以上の雇用と、年間50億ドル以上の賃金をもたらしていることのインパクトは非常に大きい。今回の結果が掲載された『Los Angeles Business Journal』は、地域の80,000社以上の企業に届けられます。ロサンゼルス多くの企業や人が、日本からの投資の重要性について即時に知ることになるでしょう」と、日本企業の影響力を評価した。

最後に、「日本企業には、ぜひ我々に助けを求めてほしい。我々 WTCLA を含む多くの政府機関、非営利組織は、日本企業が成功するために、手を差し伸べたいと思っています」とメッセージを送った。

「より一層の環境整備に努めたい」 JBA 大川智会長

大川会長は、ロサンゼルス郡の経済活動について、「ロサンゼルスは日本にとって、1880年代にアメリカへの移住が始まった際の玄関となった都市。また現在では海運の拠点となるロサンゼルス港とロングビーチ港、さらに年間8,000万人以上が利用するロサンゼルス国際空港があり、まさに物流・人流のゲートウェイです。さらにシリコンビーチに代表されるIoT、AIによってもたらされる第4次産業革命の中心地でもあります。新しいビジネスモデルの生まれる場所であり、今後も日本企業にとって重要な地域であり続けると感じています」。

FDI Report で明らかになった日本企業の経済的貢献の発信と、今後の貢献については「FDI Report のように、具体的かつ客観的な形で伝えることが大切だと考えています。今後は日米の次世代を担う若者に対する教育活動への支援や、地域社会の一員として事業還元活動を行うといったことが、経済的繁栄の継続のためにも重要となってくると確信しています」と話した。

最後に JBA が今後果たしていく役割について、「WTCLA や LAEDC をはじめ、現地の政治、経済、文化教育団体といったパートナーとの交流を深め、日本企業がこの地の一員として有益な経済活動が可能となるような信頼関係を築けるよう、環境整備と改善に一層努めていきたい」と語った。

南カリフォルニアにおける海外直接投資（順位は直接雇用数順）

	国	直接雇用数	海外企業による雇用 に占める割合	企業数	賃金総額(推定)
1位	日本	85,874	20.1%	2,541	\$5,349.7 million
2位	イギリス	63,739	14.9%	1,167	\$3,601.1 million
3位	カナダ	40,819	9.5%	872	\$2,755 million
4位	フランス	38,261	8.9%	693	\$2,348.2 million
5位	ドイツ	32,881	7.7%	940	\$2,012.5 million
6位	スイス	24,292	5.7%	385	\$1,866.8 million
7位	アイルランド	20,425	4.8%	185	\$1,342.1 million
8位	中国	15,968	3.7%	467	\$990.4 million
9位	スウェーデン	11,344	2.7%	124	\$567.8 million
10位	オランダ	10,894	2.5%	218	\$746 million
南カリフォルニア全体		427,954	100.0%	10,378	\$26,879.7 Million

(データ: WTCLA 「Foreign Direct Investment in Southern California 2018」)



ファシリテーターの Johanna Maska 氏 (右) とロサンゼルス郡5市の担当者によるパネルディスカッション。



Select LA 2018 に出席した大川会長 (右から3人目)、チャン氏 (中央) と商工部会員、その他関係者らで記念撮影。

第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント 参加者・スポンサー募集中!



日時: **2018年7月28日(土)**
12:00 pm ショットガンスタート

場所: **Tustin Ranch Golf Club**
12442 Tustin Ranch Rd., Tustin

スポンサーシップ:
Platinum \$5,000 / Gold \$3,000 /
Silver \$2,000 / Bronze \$1,000 /
Player \$300 / Dinner only \$150

定員: 144人(定員に達し次第、受付締切)

The JBA Foundationは、教育・文化を通じた支援活動及び南カリフォルニア地域への貢献活動をするを目的として設立された非営利団体です。この基金は、Japan Business Association of Southern California(JBA)の運営支援の基に、各種の教育・文化支援プログラムを通じてJBA会員企業と当地の教育界、文化団体との交流を強化し、日本人生徒の学習環境向上と当地の方々の日本の文化に対する理解を深める上で大きな成果を上げてまいりました。

これらの教育・文化支援活動は、皆様方からの過去24回にわたるチャリティーゴルフへのご協賛及びご寄付なしには実現し得なかったことです。これまでのご理解およびご支援に重ねて御礼申し上げます。

日本人・日系企業が、教育さらには文化での地元米国社会との交流を通じた地域貢献を促進していくにあたり、「南カリフォルニア地域の教育文化支援プログラム」の趣旨にご賛同くださり、皆様方からの格別なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

お問い合わせは事務局・北島

E-mail: kitajima@jba.org 電話:310-515-9522

まで。

各部会からのお知らせ

ダウントウン地域部会

「パサデナ豪邸ツアー」に参加しての感想

文：JCB International Credit Card Co., Ltd.・ペイン郁子

友人に誘われてJBAダウントウン地域部会企画のパサデナ豪邸ツアーに参加しました。タイトルだけ見て、セレブの豪邸を見せていただけるのかな～と想像していましたが、実は今年で54回目を迎える盛大なチャリティーイベント。由緒ある旧邸宅をプロのデザイナーや建築家が3カ月かけてリフォームし、1カ月間一般に公開されます。集まった参加費は子どもたちの音楽やアートなど、さまざまなプログラムに寄付される、とってもアメリカらしいイベントなのです。毎年3万5000人も訪れるとか！

サンタアニータ競馬場の駐車場からシャトルバスで現地へ。今年選ばれたお屋敷は築103年、母屋とゲストハウス合わせて1万2000平方フィートを超え、リビングは、なんと知人の一軒家がすっぽり入る広さでした。各部屋は違うデザイナーが請け負い、ここぞとばかりに銘々の才能を披露しています！ 家具や素材は高価なものだけでなくリサイクルしたものもあり、アイデアでいくらでも可能性は広がるものだと勉強させていただきました。お庭は私の一番のお気に入り、新設のプールとインフィニティースパ、BBQグリルとピザ窯付きの屋外キッチン、ガーデニングエリア、ツリーハウスなど、まさにホームパーティーをするために造られたとしか思えません！ 屋外には、人気レストランのケータリング、上品でハイセンスな手作りアクセサリーやバッグ、Oil & Vinegar、チョコレートなどのショップが出店されており、売上はもちろん寄付されます。今回の豪邸はオークションに出されず、オーナーがキープ。新品の高級家電一式や埋め込まれた最新音響システム、新設のプールや屋外キッチンは、全ていただけるそうです！ このチャリティーの長期的な成功には、人々のチャリティー精神や出展者の宣伝効果だけでなく、斬新で芸術・エンターテインメント性に富み、夢や希望を与える多様な要素が含まれているからで

はないかと、考えさせられました。今回は素敵な経験、新しい発見をさせていただき、ありがとうございました！



参加者全員で記念撮影！

オレンジカウンティ地域部会

「いちご狩りツアー」に参加しての感想

文：Panasonic Avionics Corporation・青木祥平

5月20日、アーバインにあるタナカファームでの「いちご狩りツアー」に参加しました。当日は小雨が降る中でのツアーとなりましたが、明るいガイドさんのおかげもあって楽しいツアーになりました。我が家は妻と息子（2歳）、3人での参加。他の参加者の皆様もお子さん連れが多い印象でした。イベント開始までの待機場所はわらのベンチで、普段と違う雰囲気に子どもはしゃいでいました。

木製ワゴンに乗ってトラクターでけん引してもらったツアーでは、広大な農場を眺めながら、途中で採れたての野菜を試食することができます。生の人参や玉ねぎをかじるのは初めてでしたが、周りの参加者「意外と甘いね！」などの感想を共有しながら楽しく過ごすことができました。

いよいよメインのいちご狩りですが、まずいちごの数に驚きます。自分のいちご狩りのイメージは、頑張って赤いいちご探すのかなというものでしたが、赤いいちごはふんだんにあり、ちょっとでも大きいいちごを探す贅沢ないちご狩りでした。甘いいちごの選び方は、とにかく大きいものを選ぶこと！という勉強にもなりました。ワゴンに戻ると、皆さんお土産パックいっぱい詰めており、中には詰めすぎて汁がこぼれている方もいました。お気を付けてください。また、いちご狩りの後、簡単に手を拭けるものを用意しておくともよいかもしれません。皆さんいちごの多さとおいしさに興奮して、終わって気付いたら手が真っ赤という方もいらっしゃいました。

イベント終了後は自由解散でしたが、

キャラクターの描かれたボードや、展示用のトラクターなど、子どもと一緒に写真を撮るスポットがたくさんあります。タナカファームのショップでは、お菓子、ジャム、菓子パン、新鮮な野菜が売られており、私たちは試食でおいしかった菓子パンを購入しました。全体で1時間半くらいのお手軽なイベントです。私たちは、10時半頃にツアーが終わった後、11時頃まで、写真撮影と買い物をしていました。子どもも大人も楽しめるイベントだと思います。本企画をいただいた方々に感謝致します。



当日は非常に多くの参加者が集まりました！

あさひ学園だより

ロサンゼルス補習授業校に赴任となった、武田茂雄です

文：あさひ学園事務局

米と海産物のおいしい宮城県出身の武田茂雄と申します。この度、ロサンゼルス補習授業校あさひ学園に赴任できたことを大変嬉しく思います。これまで27年間、小学校教員としてたくさんの経験を積み重ねてきました。これまで培ってきた力をあさひ学園で発揮していきたいと思っております。子どもたちが主体的に生き生きと学習に取り組めるように学習環境を整備し、確実に学力を向上させていけるようにサポートしていきます。

新しい環境に早く慣れて、保護者の皆様や子どもたち、先生方とよりよい関係を築いていきたいと思っております。温かいご協力をよろしくお願いいたします。



武田茂雄さんの近影。

7/8月のJBAイベントカレンダー

7/18 (水)

USEJプログラム報告会
教育文化部会

7/21 (土)

トランスブリュワリー巡り2
サウスベイ地域部会

7/28 (土)

チャリティーゴルフトーナメント
教育文化部会

8/4 (土)

OCアニマルケア・ボランティア
オレンジカウンティ地域部会

8/18 (土)

ヤクルト工場見学ツアー
企画マーケティング部会

8/19 (日)

全米日系人博物館見学 &
二世ウィーク参加ツアー
ダウンタウン地域部会

8/25 (土)

カタリナ島ツアー
オレンジカウンティ地域部会

Save the Date!
9/8 (土)、9/9 (日)、
9/15 (土)、9/16 (日)
第55回 JBA
ソフトボール大会

企画マーケティング部会

※各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご覧ください。

新入会員

Systema America Inc.

1650 S. Amphlett Blvd., Suite 213, San Mateo, CA 94402

☎ 650-346-9774

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank[®]*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



*1 法人名の邦訳: ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC.

Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.

スタート・パシフィック



海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで
不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。



日系不動産仲介企業の リーディングカンパニー

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所は
オールド・トランスにごさいます。いつでもお気軽にお立ち寄
りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

海外への進出企業を 一括サポート

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不
動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。
飲食店のご相談もどうぞ。

もちろん、個人の 住宅もサポート

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。
投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国
時の日本でのお住い探しもご相談下さい。

●ロサンゼルス店:

TEL (310)782-7877

1219 El Prado Ave., Torrance, CA 90501

info@startsla.com

www.starts.co.jp/la

●ニューヨーク店:

TEL(212)599-7697

www.startsnewyork.com

●サンJose店:

TEL(408)380-2499

www.starts.co.jp/sanjose

●スタートコーポレーション株式会社:

TEL (03)6202-0111(代表)

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10

スタート八重洲中央ビル

www.starts.co.jp

●ハワイ店:

TEL(808)947-2280

www.startshawaii.com

●ダラス店:

TEL(646)708-6194

www.kaigai.starts.co.jp/dallas